

TOHO REPORT

第87期（第2四半期）2023年4月1日▶2023年9月30日

経営
方針

研究開発に注力
独創的な技術で新たな価値を創造



 東邦化学工業株式会社

証券コード：4409

更に詳細な情報はWEBでご覧いただけます。

東邦化学工業株式会社

検索

<https://toho-chem.co.jp>



■ ごあいさつ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第87期の第2四半期決算(2023年4月1日から2023年9月30日まで)を終了いたしましたので、ここに事業の概要につきましてご報告申し上げます。

代表取締役社長

中崎 龍雄

決算ダイジェスト

売上高

24,941 百万円

営業利益

256 百万円

経常利益

214 百万円

親会社株主に帰属する
四半期純利益

131 百万円

通期の見通し

売上高

50,500 百万円

営業利益

700 百万円

経常利益

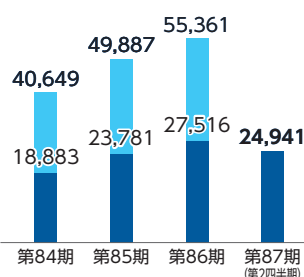
600 百万円

親会社株主に帰属する
当期純利益

390 百万円

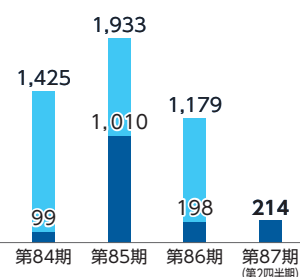
売上高

■ 第2四半期累計（中間） ■ 通期
(単位：百万円)



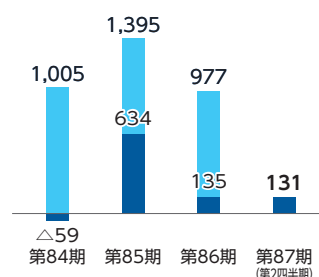
経常利益

■ 第2四半期累計（中間） ■ 通期
(単位：百万円)



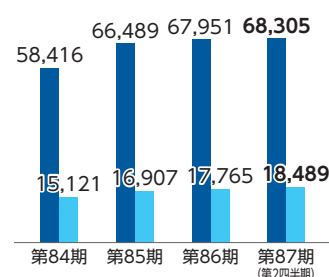
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

■ 第2四半期累計（中間） ■ 通期
(単位：百万円)



総資産／純資産

■ 総資産 ■ 純資産
(単位：百万円)



三カ年中期経営計画「TOHO Step Up Plan 2024」の2年目となる2023年度上期(4月～9月)業績は、中国をはじめとする世界的な需要鈍化の影響を大きく受け、加えて年央以降の原油価格の上昇もあり、大変厳しい結果となりました。

上期の業績悪化要因

2022年度下期から陰りが出始めた製品需要は、2023年度に入って一層落ち込みが激しくなり、特に中国の景気低迷や半導体不況の長期化による影響は期初の想定を大きく超えるものとなりました。

一方、2022年2月のロシアのウクライナ侵攻により急騰した原油価格は、2022年年央以降は下落基調に転じたものの、2023年年央より反騰し、原料費の増加要因となりました。

また、世界的な景気低迷に伴い、エチレンメーカーの生産設備の稼働率は記録的な低水準で推移していますが、それに伴い、エチレンの生産過程で副生されるC9留分の生産量が大幅に減少しており、C9留分を原料とする当社の石油樹脂製品は、原料不足による大幅な減産を余儀なくされました。

加えて、今年2月に発覚した不正アクセス被害への対応費用や情報セキュリティ対策費用も収益の圧迫要因となりました。

以上の要因により、上期の業績は、期初予想を大きく下回る結果となりました。

下期の取り組み

下期は、C9留分の調達については上期対比改善が見込めますが、製品需要については当面厳しい状況が続くものと予想されます。また、当社は酸化エチレン(EO)を主原料として使用しておりますが、原料メーカーが生産設備の稼働率低下による採算悪化をカバーするためにEOの大幅値上げを実施中であり、原料費の増加が見込まれます。通期業績予想についても、遺憾ながら期初予想から大きく下方修正することとなりました。

当社としては、販売価格の是正や原価低減、固定費の削減等に注力するほか、以下に掲げる諸施策を実施し、需要回復時の業績V字回復に向けた足場固めに全力で取り組んでまいります。

第一は、最適生産体制の構築の一層の推進です。年内に貯槽の増設を完了する鹿島工場や生産余力がある東邦化学(上海)有限公司を活用すべく生産移管を計画するなど、連結営業利益を重視した生産拠点の見直しや適正人員の見直しを実施いたします。その他、用役費、倉敷料、廃棄物・廃液処理費等の経費削減にも努め、製造コストの削減・合理化を進めてまいります。

第二に、仕掛中の開発品や開拓テーマの実績化の早期実現を目指します。特に、電子情報材料分野の先端テーマや中国をはじめとする海外市場向けの仕掛中テーマの開発を急ぐとともに、長期開発テーマについては早期実績化と販売拡大に注力し、限界利益総額の底上げを図ります。

第三に、事業ポートフォリオの見直しの実施です。各分野の収益性を精査し、必要に応じて再編に着手するなど、一段と事業にメリハリをつけ、競争力を高めてまいります。

その他の課題として、当社サーバーに対する第三者からの不正アクセスに対して再発防止策を徹底すべく、引き続き情報セキュリティの強化に鋭意取り組んでまいります。監視の強化とログイン認証の強化を最重要視し、監視については専門企業による常時監視や社内での各種ログの査閲を開始いたしました。ログイン認証の強化についても全社のパスワードの強化を実施済みです。その他、外部専門家によるコンサルティングを受け、データのバックアップの堅牢化や社内規程類の整備や見直し等の施策を進めております。

以上のように、前期に掲げた課題への取り組みを一段と押し進め、下期以降での業績の回復を早期に実現すべく確実に前進させてまいります。

四日市工場C9留分漏えい事故

2023年6月26日夕刻、当社四日市工場の石油樹脂プラントにおいて原料であるC9留分が漏えいし、その一部が河川に流出する事故が発生しました。原因は人為的ミスと設備の不具合が重なったことにより発生したものです。近隣住民の皆様をはじめ、株主の皆様、関係者の皆様には多大なるご心配、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

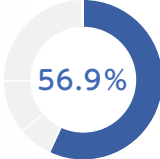
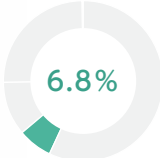
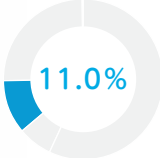
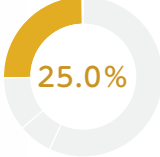
6月28日には漏えいした原料の回収作業を完了し、再発防止のため消防当局の指導を得ながら下記の各種対策を実施し、8月2日から石油樹脂プラントの稼働を再開いたしました。

再発防止策としては、今回新たに防油堤を設置し、河川への雨水排出用の水門を更新いたしました。また、作業手順の見直しとチェック体制の強化を実施し、関係当局や地元自治会への通報訓練を実施いたしました。

更にこの事故の反省を他の全工場にも横展開して情報を共有し、各工場において安全総点検を実施いたしました。

当社グループでは今回の事故発生を厳粛に受け止め、この事故の教訓を今後の工場運営に生かすべく、安全対策を徹底してまいります。

セグメント別の概況

	売上高	セグメント利益	売上高構成比
界面活性剤  ■ トイレタリー・化粧品 ■ 一般洗浄剤 ■ プラスチック用薬剤 ■ 土木建築用薬剤 ■ 紙パルプ用薬剤 ■ 農薬助剤 ■ 繊維助剤	141億83百万円 前年同期比 5.4%減 ↓	1億65百万円 (前年同期 2億84百万円)	 56.9%
樹脂  ■ 石油樹脂 ■ 合成樹脂 ■ 樹脂エマルジョン ■ アクリレート	17億2百万円 前年同期比 33.2%減 ↓	△65百万円 (前年同期 △55百万円)	 6.8%
化成品  ■ ロジン系乳化重合剤 ■ 石油添加剤 ■ 金属加工油剤	27億55百万円 前年同期比 24.9%減 ↓	14百万円 (前年同期 △34百万円)	 11.0%
スペシャリティーケミカル  ■ 溶剤 ■ 電子情報関連 微細加工用樹脂	62億29百万円 前年同期比 0.1%減 ↓	1億93百万円 (前年同期 1億12百万円)	 25.0%

※上記区分以外に「その他」として、売上高69百万円(売上高構成比0.3%)、セグメント利益2百万円(前年同期2百万円)があります。
 ※各セグメント利益に帰属しない調整額(棚卸資産の調整額等)が△54百万円(前年同期△6百万円)あります。

連結財務データ

主な経営成績	(百万円)	第82期 2019年3月 (通期)	第83期 2020年3月 (通期)	第84期 2021年3月 (通期)	第85期 2022年3月 (通期)	第86期 2023年3月 (通期)	第87期 2024年3月 (第2四半期)
売上高		45,294	42,155	40,649	49,887	55,361	24,941
営業利益		2,200	2,006	1,386	1,345	1,384	256
経常利益		1,894	1,679	1,425	1,933	1,179	214
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益		1,908	1,378	1,005	1,395	977	131
純資産		13,089	13,580	15,121	16,907	17,765	18,489
総資産		52,407	53,298	58,416	66,489	67,951	68,305
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,998	4,059	2,464	△572	1,699	1,409
投資活動によるキャッシュ・フロー		△2,867	△4,067	△3,306	△4,497	△4,591	△655
財務活動によるキャッシュ・フロー		258	819	1,120	3,107	1,417	△690
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		8,068	8,805	9,089	7,306	5,882	6,041

1株当たりデータ	(円)						
純資産		610.23	633.40	705.36	788.43	841.15	875.56
四半期(当期)純利益		89.47	64.64	47.12	65.43	46.31	6.27
配当金		12	15	15	15	15	—

主な指標							
自己資本比率	(%)	24.8	25.3	25.8	25.3	26.0	27.0
ROA(総資産当期純利益率)	(%)	3.7	2.6	1.8	2.2	1.5	—
ROE(自己資本当期純利益率)	(%)	15.5	10.4	7.0	8.8	5.7	—
PER(株価収益率)	(倍)	4.2	7.4	10.8	8.0	10.5	—
配当性向	(%)	13.4	23.2	31.8	22.9	32.4	—


 より詳細な情報は当社ホームページよりご覧ください。
<https://toho-chem.co.jp/ir/>

会社概要・株式の状況等

(2023年9月30日現在)

概要

■ 社名	東邦化学工業株式会社 TOHO CHEMICAL INDUSTRY COMPANY, LIMITED
■ 設立	1938(昭和13)年3月18日
■ 資本金	17億5,550万円
■ 営業目	界面活性剤、樹脂、化成品、スペシャリティーケミカル
■ 上場証券取引所	東京証券取引所(スタンダード市場)
■ 会計監査人	EY新日本有限責任監査法人

役員

代表取締役社長	中崎龍雄	取締役	脇田雅元
常務取締役	江藤俊幸	取締役	中野憲一
常務取締役	永岡幹人	取締役	下田晴久
		取締役	池田 亮
		取締役	川崎正一
		取締役	綾部収治 ^(※1)
		取締役	川越弘三 ^(※1)
		常勤監査役	田中祥雄
		常勤監査役	越智英隆 ^(※2)
		監査役	三浦芳美 ^(※2)

(※1)は社外取締役 (※2)は社外監査役

事業所

■ 本社	東京都中央区
■ 支店	大阪(大阪府)、名古屋(愛知県)
■ 営業所	富士(静岡県)、四国(愛媛県)
■ 工場	追浜(神奈川県)、千葉(千葉県)、四日市(三重県)、 鹿島(茨城県)、徳山(山口県)
■ 研究所	追浜(神奈川県)、千葉(千葉県)、大阪(大阪府)

連結グループ会社

近代化学工業株式会社	大阪府大阪市
株式会社横須賀環境技術センター	神奈川県横須賀市
懷集東邦化学有限公司	中国広東省肇慶市
東邦化貿易(上海)有限公司	中国上海市
東邦化学(上海)有限公司	中国上海市

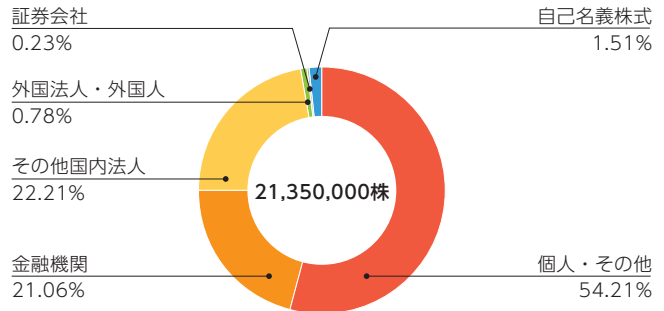
株式の状況

■ 株式数	発行可能株式総数 85,000,000株 発行済株式の総数 21,350,000株
■ 株主総数	9,116名
■ 大株主(上位10名)	

株主名	保有株式数 (千株)	持株比率 (%)
東邦化学工業取引会社持株会	3,472	16.51
中崎 龍雄	2,528	12.02
株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行 再信託分・三井化学株式会社退職給付信託口)	1,390	6.61
三井物産株式会社	1,233	5.86
株式会社三井住友銀行	1,051	4.99
東邦化学工業従業員持株会	988	4.70
三井住友信託銀行株式会社	675	3.21
三井住友海上火災保険株式会社	550	2.61
東京応化工業株式会社	428	2.03
株式会社菅野商事	302	1.43

(注)持株比率は自己株式(321,991株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布



	持株数(株)	持株比率(%)
● 個人・その他	11,574,269	54.21
● 金融機関	4,497,600	21.06
● その他国内法人	4,741,105	22.21
● 外国法人・外国人	166,504	0.78
● 証券会社	48,531	0.23
● 自己名義株式	321,991	1.51

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店
及び全国各支店で行っております。

- ・住所変更、単元未満株式の買取請求等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別
口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



東邦化学工業株式会社

〒104-0044 東京都中央区明石町6-4(ニチレイ明石町ビル)
TEL 03-5550-3737



当社ホームページもご覧ください。
<https://toho-chem.co.jp>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

